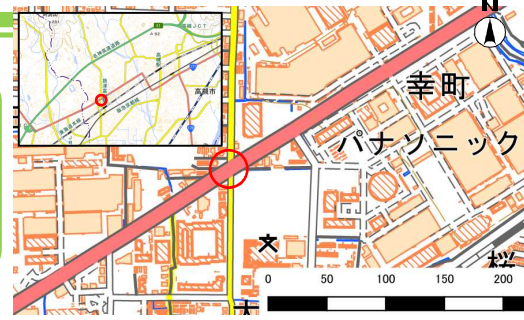


国道171号 高槻市 大畑町交差点

箇所概要

- 国道171号大畑町は、交通量が多いにもかかわらず右折レーンが存在しなかったため、後続直進車の阻害が頻発しており、安全性と、速達性の双方で課題を有していることが課題。
- 交通事故が多発していることから事故ゼロプラン区間に指定されているほか、主要渋滞箇所にも指定。

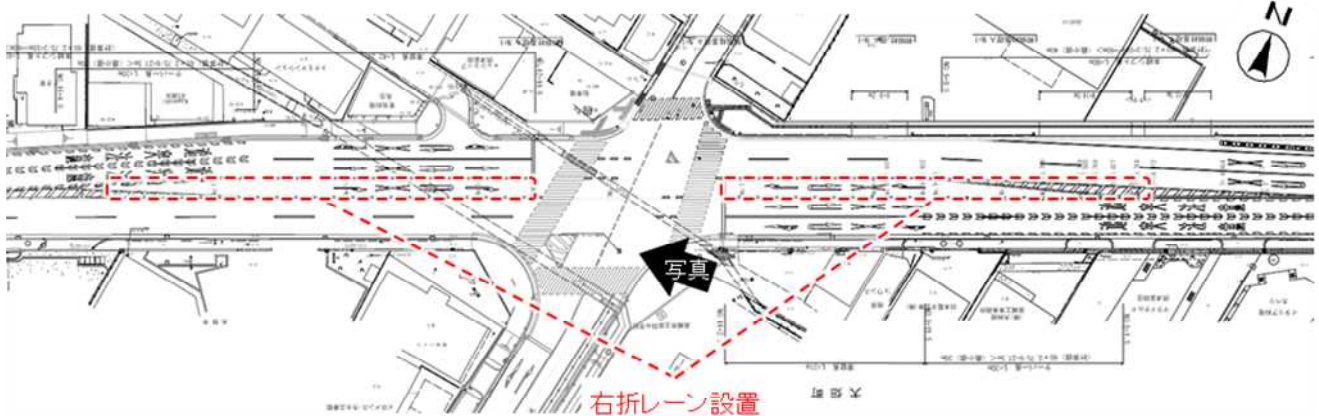


対策内容

- 追突事故が約半数を占めており、右折時の事故が多いことが当該交差点の課題。
- 右折時の事故や、右折待機車両による後続車への走行阻害を防止するために右折レーンを設置。



事故類型別発生割合 (平成17~22年)



対策効果

- 交通実態調査によると、右折レーン設置により後続車への阻害が解消。
- ビッグデータによると、速度上昇による走行円滑性、急ブレーキの大幅に減少による安全性の確保が図られていることを確認。
- 今後も継続して交通事故データ等による経過観察を実施する方針。

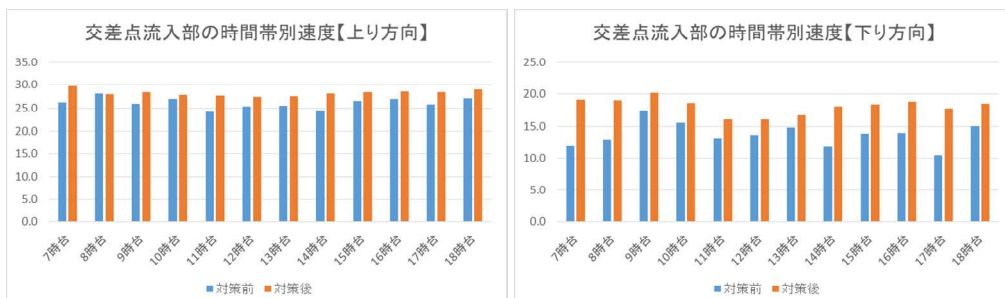
【効果1】 右折車による阻害が解消



出典: 交通実態調査
対策前: 平成25年11月27日(水)、対策後: 令和2年11月24日(火)

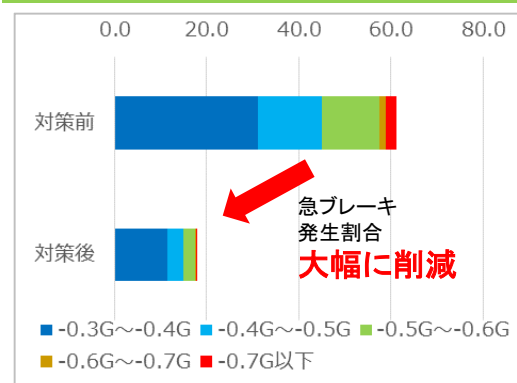
【効果2】 右折レーンによる交通円滑化 (速度の上昇)

国道171号の上下線で、全ての時間帯で速度が上昇



出典) ETC2.0プローブデータ
(対策前: 平成29年4月1日~平成29年6月30日)
(対策後: 令和2年4月1日~令和2年6月30日)

【効果2】 急ブレーキが大幅減



出典) ETC2.0プローブデータ
(対策前: 平成29年4月1日~平成29年6月30日)
(対策後: 令和2年4月1日~令和2年6月30日)